

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年11月6日 No.56

菊人形制作



4年生が大切に育ててきた菊を使って菊人形を作りました。今年度は運動会で演技をした「ソーラン」がテーマです。学級カラーの法被を身につけた躍動感のある菊人形ができました。



今年は開花が遅れ、開花した菊をまち協さんが用意してくれました。これと育てたつぼみの状態の菊とを混ぜて人形を飾りました。作品は十一月十日（日）まで「人形工房」に展示してあります。ぜひご覧ください。



花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年11月8日 No.57

目に関する学習

蒲郡市にある株式会社ニデックから神谷さんにきていただき、「目と健康について」のテーマで4年生がお話を聞きました。神谷さんからはクイズなども交えながら大変わかりやすく目の健康について教えていただきました。



株式会社ニデック

創業以来、光学技術と電子技術を融合し製品をつくり続けています。現在は、「医療・眼鏡機器・コーティング」の3つの分野を軸として事業活動を展開しています。

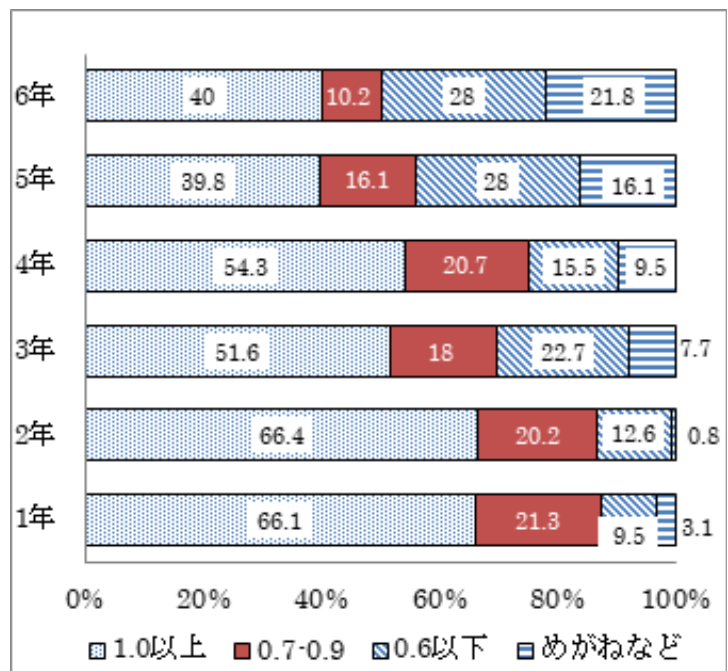
眼科や眼鏡店で、「気球の見える機器」をのぞいて視力測定をしたことはありませんか。オートレフケラトメータというそうですが、これはニデックの代表的な製品です。

子どもたちの多くがみたことがあるといっていました。



右の資料は4月の視力検査の結果です。年齢が上がるにつれて視力の低下がみられます。本日教えていただいた点を以下に記しますので、ぜひご家庭でもお子さんと話題にしていただけたらと思います。

- ①姿勢を正し、画面から目を30cm以上離そう。
- ②30分に1回は20秒以上遠くを見て目を休ませよう。
- ③目が乾かないように、よく瞬きをしよう。
- ④休み時間は目を休めて明るい外で身体を動かそう。
- ⑤小学生のみんなは9～11時間睡眠を取ろう。
- ⑥寝る1時間前からはデジタル機器を見るのはやめよう。



花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年11月12日 No.58

吉浜まちづくり協議会こどもグループ&吉浜小学校児童会



吉浜まちづくり協議会こどもグループは昨年度から「子どもたちのニーズに合わせて」の考えのもと、児童会役員の子どもたちに意見を聞き取り、行事を企画、実行していました。例えば、今年の夏休みに実施した「鬼瓦づくり」は昨年度の児童会役員の子どもたちがやってみたくて提案したものでした。また、「友達とおしゃべりをしたり、勉強をしたりすることができる場所がほしい」という意見も出されましたが、吉浜ふれあいプラザ1階部分をフリースペース「よしまちテラス」としてリニューアルし、子どもたちの希望するようなことができる場所を用意していただきました。子どもたちの活用も進んでいます。

そして、この時に出された「市のスポーツ大会」という意見について、まずは吉浜小学校区でやってみようと、一歩踏み出すことになりました。詳細は右のとおりです。行事の名称や内容は一例であり、これから詳細を詰めていくことになっています。

そして、今回のこの企画についてはぜひ子どもたちと一緒に企画、運営していきたいという吉浜まちづくり協議会こどもグループのみなさんの思いがあります。そこで、「やってみたくて」という児童会役員及び5、6年生の子どもたちに力を借りたいと思います。本番当日までに右の3日間で、内容や実施方法の検討、準備を進めていきたいと思っています。もちろん用事のある時もあると思いますので3日間すべてに参加しなければならないということではありません。気持ちのあるお子さんがおられましたら背中を押してあげてください。私も吉浜まちづくり協議会こどもグループの一員として、子どもたちとともに準備を進めたいと思っています。

チーム対抗クイズ及びスポーツ大会

日時：令和7年1月25日（土）

9時から11時30分

内容：サークルダッシュ 3人4脚

カーリング 吉浜に関するクイズ

チーム対抗リレーなど

打ち合わせ・準備

日時：令和6年11月16日（土）

令和6年12月14日（土）

令和7年1月18日（土）

いずれも10時から11時

場所：吉浜ふれあいプラザ

おめでとうございます

☆税に関する作品（習字の部）

優秀賞

5年 矢野 奏さん

優良賞

6年 佐藤 愛花さん 6年 清水 彩花さん

☆非行防止、家庭・地域のふれあいに関するポスター・図画

最優秀賞

6年 具志堅麻緒さん

優秀賞

5年 藤原 俊介さん

☆第76回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール（ポスターの部）

銀賞

2年 都築 楓望さん

「防火作品」入選

学年	氏名	作品展示期間・場所	LEDビジョン掲載期間
5年	鑪 一希さん	11月9日（土）～11月15日（金）まで アピタ南安城店	11月9日（土）～11月15日（金）まで
5年	吉田晴夏さん	11月1日（金）～11月12日（火）まで Tばーと高浜店	11月9日（土）～11月15日（金）まで

花咲く明日を

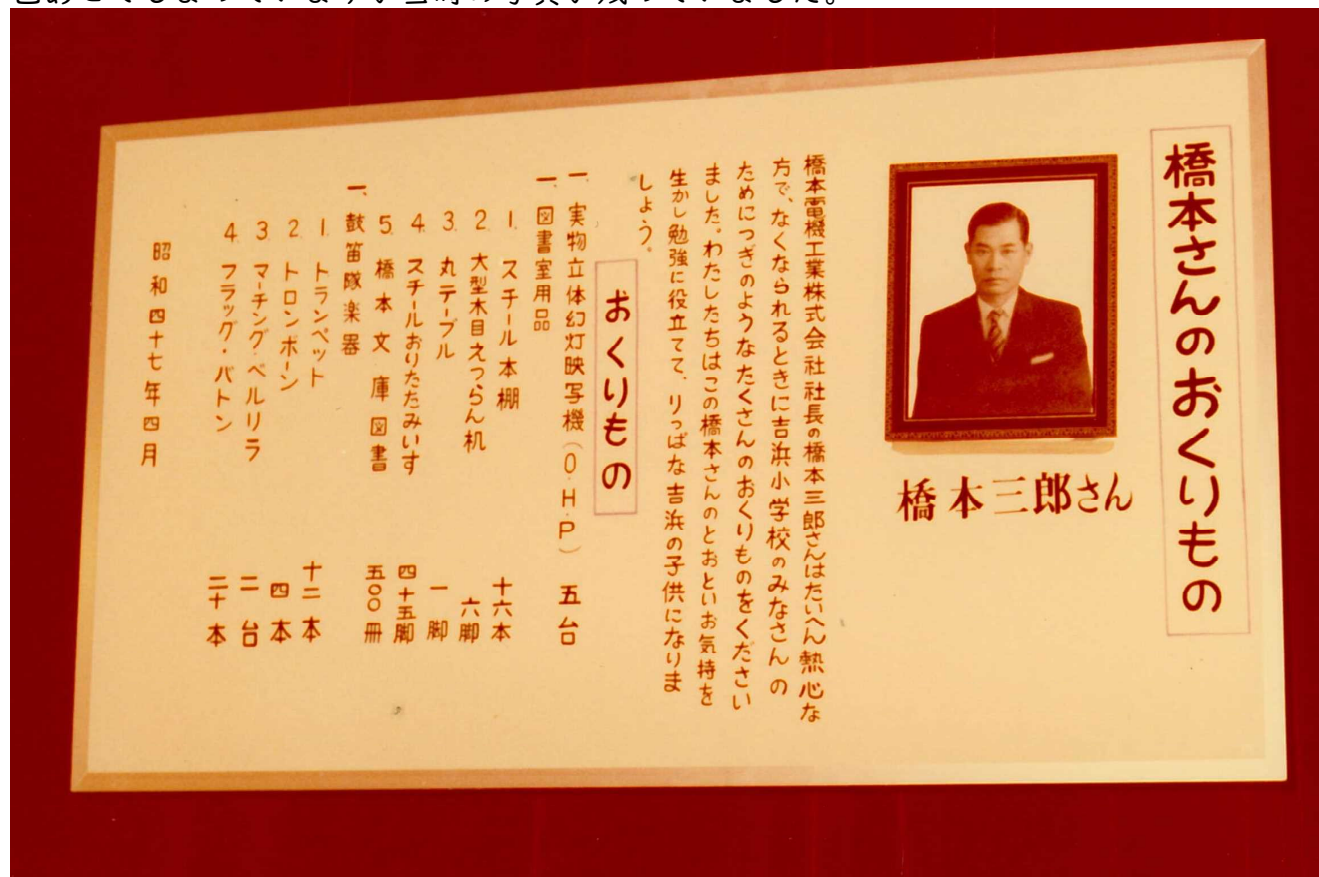
～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年11月14日 No.59

橋本電機さんからすてきなおくりものをいただきました～ありがとうございました～

昭和47年4月、橋本電機工業株式會社さんからすてきなおくりものをいただきました。色あせてしまっていますが当時の写真が残っていました。



上の写真にあるとおりたくさんのおくりものをいただきました。当時は一部、木造の校舎もあった時代。それから52年。木造校舎に代わって鉄筋コンクリートの校舎も完成、改築を重ね、現在の形になりました。私が小学生の時、図書室に「橋本文庫」というコーナーがあったことは記憶

にあります。ただ、当時いただいた物品は現在は確認できないものがほとんどでした。

そのような中、再び橋本電機工業株式會社さんのご厚意により新たなすてきなおくりものをいただけることになりました。11月30日（土）の授業参観における6年生のミニコンサート（2時間目）に合わせて、橋本電機工業株式會社のみなさんを招待し、「贈呈式（名称は今後検討。昭和47年の時には「橋本電機 感謝披露の会」という名前で実施）を行います。そして、いただいたおくりものを保護者の皆様にも見ていただこうと思っています。

橋本電機工業株式會社の皆様、本当にありがとうございました。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年11月15日 No.60

星野富弘さん

11月の全校集会で星野富弘さんの話をしました。

星野富弘さん

星野さんは昭和21年、群馬県で生まれました。群馬大学を卒業後、中学校の教員になりましたが、部活動の指導中の事故により頸髄を損傷、手足の自由を失ってしまいました。

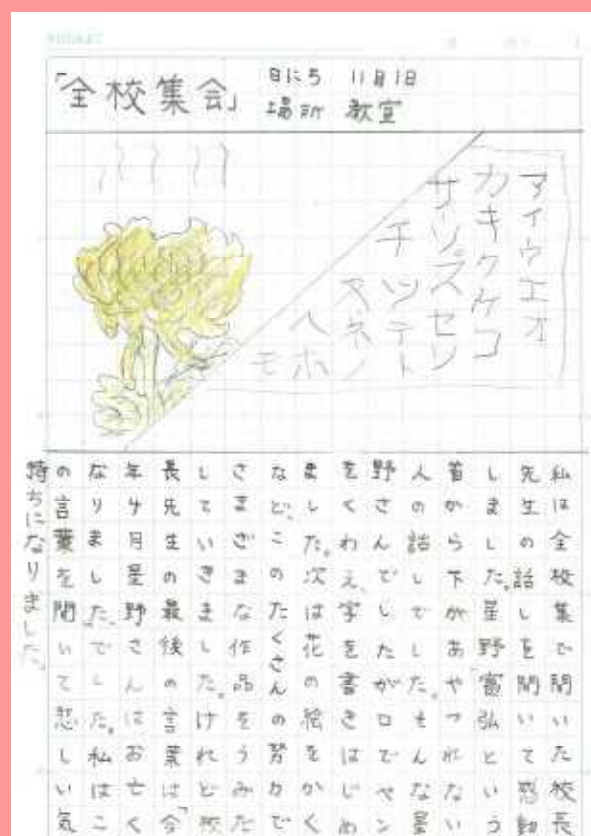
入院中のある日、同じ病室の男の子から帽子に寄せ書きをしてほしいと頼まれました。でも星野さんはペンを持つこともできません。そこで、ペンをくわえさせてもらい書いたそうです。書いたといっても、「たったひとつの点」だけ。でも男の子は大変喜んでそうです。

この日から、星野さんの努力の日々が始まります。最初は、一日10分書くのが精一杯。長時間書くくと熱が出てしまうのです。鉛筆のどにあたって吐き気がします。強く噛みしめてしまい血がにじみます。それでもやめません。字を書けたことが嬉しくて、嬉しくて仕方なかったのです。自分にもできることがあるということが分かったことが嬉しかったそうです。

こうして星野さんは文字だけでなく、絵も描き始めます。星野さんの作品は人々に親しまれ、全国各地で展覧会が開かれ、星野さんの作品を展示する美術館も作られました。星野さんの作品展は海外でも開かれました。身体が不自由でも努力を重ね、できることを見つけた星野さんは、人々に生きる勇気や希望を与えてくれました。



人生には挫折や失敗がつきものです。うまくいかないこともしょっちゅうです。そんな時に、自分にできることを見つけ努力を重ね、力の限り生き抜いた星野さんを思うと、あきらめない心やがんばろうという気持ちが湧いてくるのではないのでしょうかと呼びかけ、話を終えました。



< 4年 長澤ちえりさんの絵日記より >